

「京都高齢者あんしんサポート企業」としての取組み ～京都銀行におけるバリアフリー化に向けた取組み～

京都銀行では、ご高齢のお客さまや障がいのあるお客さまにも安心してご利用いただける金融サービスの提供を目指した取組みを積極的に推進しています。

具体的には、お客さまから頂戴するご意見やご要望を踏まえて、店舗のバリアフリー化、商品・サービスの改善など、ご高齢のお客さまにも優しい銀行を目指しています。



1. 「京都高齢者あんしんサポート企業」への参画

- 京都地域包括ケア推進機構が推進している高齢者向けプロジェクト事業にいち早く参画し、行員が日々の業務を通じて見守り、必要に応じて専門相談窓口（地域包括支援センター、社会福祉協議会など）と連携しながら、地域ぐるみでサポートを行っています。
- ご高齢のお客さまが金融犯罪の被害に遭われている可能性がある場合は、積極的に注意喚起をはかり、必要に応じて警察とも連携して被害の未然防止に努めています。

2. 「認知症サポーター」の全店配置

全行員にご高齢のお客さまや認知症のお客さまへの対応方法を学ぶサポーター養成講座を行っています。



3. 窓口へのご高齢者支援備品の設置

ご高齢のお客さまに安心してご利用いただけるよう、窓口に必要な備品を設置しています。

杖ホルダー	窓口で手続きをされる際に便利なカウンタに杖をかける器具。
老眼鏡セット	度数の異なる3種類の老眼鏡。
COMUOON	話し手の声を明瞭にすることでコミュニケーションを支援する卓上型聴こえ支援機器。
助聴器	耳元に当てると相手の声が大きく聞こえる機能を持つ機器。
筆談ボード	専用のペンで字を書けワンタッチで字を消去できる磁気式のメモボード。

4. 店舗周辺の整備

店舗入口の段差の解消、スロープ、手すりの設置などバリアフリー化を順次進めています。